



2025

栃木市職員採用試験案内

(自己アピール枠試験)

令和7年度の栃木市職員採用試験（自己アピール枠試験）を次のとおり行います。

また、今回の試験は、電子申請での受付とします。

受付期間 令和7年6月20日(金) ～ 7月31日(木)

・令和7年7月31日17時までの受信を有効とします。

I 職種・受験資格等

職 種	採用予定人数	受験資格等（それぞれ全ての要件を満たす方）
土木技師	2名程度	・平成8年4月2日から平成20年4月1日までに生まれた方 ・高等学校以上の土木に関する課程を卒業した方、又は令和8年3月までに卒業見込みの方 ・試験受付期間の末日現在、スポーツ・文化芸術・学術分野やその他の分野において、高校在学時以降に都道府県代表以上のレベルでの大きな実績（成果）を収めた方で、その過程において培われた挑戦する意欲、強靱な精神力、物事を成し遂げる力を「栃木市」のために発揮できる方
建築技師	2名程度	・平成8年4月2日から平成20年4月1日までに生まれた方 ・高等学校以上の建築に関する課程を卒業した方、又は令和8年3月までに卒業見込みの方 ・試験受付期間の末日現在、スポーツ・文化芸術・学術分野やその他の分野において、高校在学時以降に都道府県代表以上のレベルでの大きな実績（成果）を収めた方で、その過程において培われた挑戦する意欲、強靱な精神力、物事を成し遂げる力を「栃木市」のために発揮できる方

※1. 都道府県代表以上のレベルでの大きな実績（成果）の例

- ・スポーツの場合は、オリンピック、全日本選手権大会、国民体育大会、全日本学生選手権大会（インカレ）、全国高等学校総合体育大会（インターハイ）等、日本体育協会加盟の競技団体が主催又は共催する大会若しくは県代表として大会に出場した実績のある方
- ・文化芸術等の場合は、日本美術展覧会、全日本吹奏楽コンクール、全国高等学校総合文化祭等の全国規模若しくは県代表としてコンクールや展覧会での実績のある方又は研究成果や仕事上の成果が社会で注目された方（団体競技や団体活動などの場合には、所属団体の主力メンバーであること。）

上記はあくまで例示であり、これらに限定されるものではないが、要件を満たしていないと判断した場合には、受験資格がないものとします。

※2. 本試験は、次の各号のいずれかに該当する方は、受験できません。

- (1) 日本国籍を有しない方
- (2) 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- (3) 栃木市職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過していない者
- (4) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

※3. この試験の受験者は、令和7年度に実施する栃木市職員採用試験における同職種の試験を受験することはできません。

2 試験の日時、場所及び合格発表

区分	日 時	場 所	合 格 発 表
第1次試験	令和7年10月18日・19日 のいずれか 適性検査・集団面接試験 (自己アピールシートを事前に提出)	栃木市役所本庁舎	・市のホームページに掲載 ・受験者全員へ合否を通知
第2次試験	令和7年11月中旬頃 個別面接試験		・受験者全員へ合否を通知

※第2次試験の日程等は、合格者にお知らせします。

3 最終合格者の発表

令和7年12月上旬に市ホームページに合格者・補欠合格者の受験番号を掲載します。また、第2次試験受験者宛て合否を通知します。

合格者（採用候補者名簿登載者）のほかに補欠合格者を決定することがあります。補欠合格者は合格者の辞退等により欠員が生じた場合に、成績順に採用候補者名簿に登載されます。補欠合格の有効期限は令和8年3月末日とします。

4 試験の方法及び内容（従来の教養試験は実施しません）

区 分	種 目	内 容
第1次試験	書 類 審 査	スポーツ、文化・芸術等の活動内容について、自己アピールシートをもとに審査を行います。
	適 性 試 験	市職員として必要な適性について、専門的な検査方法により試験を行います。
	集団面接試験	主として人物について、集団面接による試験を行います。ただし、職種によっては、受験者が少数の場合、集団面接を省略する場合があります。
第2次試験	個別面接試験	主として人物について、個別面接による試験を行います。

※上記書類審査における自己アピールシートは、令和7年9月12日（金）までに提出してください。
自己アピールシートの提出用の電子申請URLについては、受験票の送付時に送付いたします。
（9月12日（金）17時までの受信を有効とします。）

5 受験申込手続

受付期間	電子申請のみ 令和7年6月20日（金）～ 7月31日（木）17時【受信有効】 ・ 申込内容の審査後、受験票データを受験者本人宛て電子申請システムにて返信します。 8月22日（金）までに受験票データが返信されない場合は、総務人事課にご連絡ください。
申込方法	・ 市ホームページ>職員採用>令和7年度 栃木市職員採用試験（後期試験・自己アピール枠試験）のページから電子申請によりお申込みください。 ・ 試験申込書に添付する写真データは、申込前3か月以内に撮影した正面胸から上のものとしてください。
申込書 記入上の 注意事項	・ 記載事項に不備があると、受験できない場合があります。 ・ 市役所からの連絡、通知等を現住所以外のところに希望する場合は「通知等送付先」に記入してください。 ・ 職歴欄には、直近の職歴順に記入し、正職員でない場合（臨時・嘱託等）はその旨を記入してください（自営業、農業従事、在家庭の期間等も記入のこと。ただし、在学中のアルバイトは記入不要）。 ・ 資格免許欄（運転免許含む）には、取得見込みの資格についても記入してください。

6 合格から採用まで

- (1) 最終合格者は採用候補者名簿に登載され、このうちから任命権者が採用を決定することになります。採用は原則として令和8年4月1日付ですが、採用候補者名簿に登載された方が全員採用されるとは限りません。
- (2) 資格・免許を必要とする職種にあっては、所定の期日までに当該資格・免許を取得できない場合は、採用される資格を失います。
- (3) 実務経験を必要とする職種にあっては、実務経験を欠いていることが明らかになった場合は、採用される資格を失います。

7 給 与 等

学歴、経歴等を考慮の上、初任給が決定されます。

現行の栃木市職員の給与に関する条例等に基づく初任給の基準は次のとおりです。

大学卒	短大卒	高校卒	社会人枠（参考）
220,000円	204,400円	188,000円	256,400円

※令和7年4月1日現在の金額。採用前に給与改定等があった場合は、その定めるところによる。

受験資格等③枠は、学歴・職歴等に応じて、職位（主任または主事）および初任給が決定されます。社会人枠の初任給（参考）は、大学卒業後から市に採用されるまでの期間を民間企業等で就労していた場合の参考額（採用時年齢32歳の場合）を記載しています。

上記のほか、扶養手当・地域手当・住居手当・通勤手当・時間外勤務手当・期末手当・

勤勉手当等が支給されます。

8 個人情報・試験申込書の取扱い

試験申込書に含まれる個人情報は、栃木市職員採用試験の資料としての目的以外には使用しません。また、試験申込書、その他受験に際し提出された書類等は返却しません。

9 試験結果の簡易開示

試験結果は、受験者本人に限り、口頭で開示を請求することができます。

開示希望の方は、受験者本人が本人であることを確認できるもの（学生証、運転免許証、マイナンバーカード等の顔写真が貼付されたもの）を持参の上、総務人事課にお越しください（土、日および祝日は開示不可）。なお、電話・郵便等による開示請求はできません。

試 験	開示請求できる人	開示する内容	開示の期間および場所
第1次試験	不合格者	得点および順位	合格発表の日から1か月間、総務人事課にて開示
第2次試験			